



地域ブランド参加マニュアル

「井原デニム」ブランドコンセプト

努力と工夫によって継がれてきた
井原デニムが人を繋ぎデニム愛を織り続ける

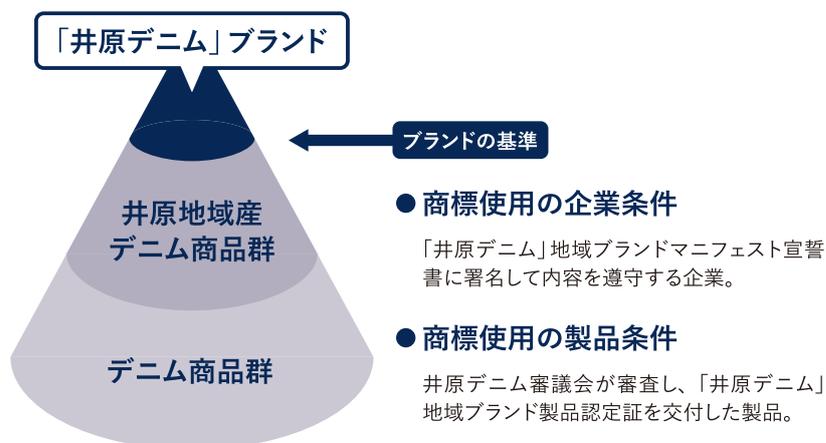
井原デニム審議会

1. 「井原デニム」地域ブランドについて

■ 「井原デニム」 地域ブランドとは

備中織物構造改善工業組合員企業が、井原市内で織布したデニム生地を用い、井原デニム審議会の審査に合格し、「井原デニム」地域ブランド製品認定証を取得したデニム製品をいいます。

「井原デニム」は、井原商工会議所が申請し、平成31年3月1日付で特許庁に地域団体商標として認定されました。



■ デニムの聖地・井原

井原地方に綿作り（綿花栽培）が伝わったのは戦国時代末期頃で、江戸時代になり藍が伝わると、藍の栽培から染料を作り綿糸を染色し織った厚地の綿布は井原の特産品として全国に広まりました。

明治34年（1901年）、井原で小倉という種類の布地の生産がはじまり、井原で作られるものは「備中小倉織（備中小倉）」と呼ばれ、学生服や作業着向けに人気で、大正元年（1912年）からは輸出もはじまり、オーストラリア、ニュージーランド、南アフリカ、アジア諸国、中南米諸国、欧州各国など、多くの国に輸出されました。

その中に「裏白」と呼ばれていた厚地の布地があり、アメリカで「デニム」と呼ばれていた布地と、藍で染められた表面が紺、裏面が白の厚地の綿織物で作業着に向く丈夫な生地であるという点でまさに同様のもので、これが国産デニムのルーツといわれています。

現在の井原のデニムは、昔ながらのシャトル織機で織るセルビッチデニムをはじめ、ジャガードなどの柄物、草木染などの染料にこだわったもの、オーガニックコットンなどの原料にこだわったもの、シルクやレーヨン、機能的な合成繊維との組み合わせによるものなど、デニムの無限の可能性を創造し続けています。ローテンションで織り上げることによるざっくりとした風合いと染色、ジャガードで微妙な色を再現できる高度な技術は世界からも注目され、今もなお数多く輸出されています。

■ 地域ブランドの目的

井原商工会議所が地域団体商標(地域ブランド)を取得しようとする目的は、「デニムの聖地」としての井原の認知度を世界に高め、各企業の製品の売上げ増加と地場産業の成長・発展を目指すことにあります。

優れた製品を「井原デニム」と認定することでお客様に安心してご使用いただき、また各企業は自社ブランドと併用して「井原デニム」という地域ブランドを持つことにより、自社製品への信用をより高く維持することができるようになります。

■ 地域の共有財産

「井原デニム」地域ブランドは、地域が誇る共有財産です。

一つの企業だけで事業を推進するのではなく、地域の共有財産として井原商工会議所、備中織物構造改善工業組合、井原被服協同組合が連携して「井原デニム」地域ブランドを育てることで、その価値を高めていきます。そして、「井原デニム」地域ブランドを、井原市を代表する地場産業として全国の消費者に向けてPR、発信していきます。

「井原デニム」ブランドコンセプト

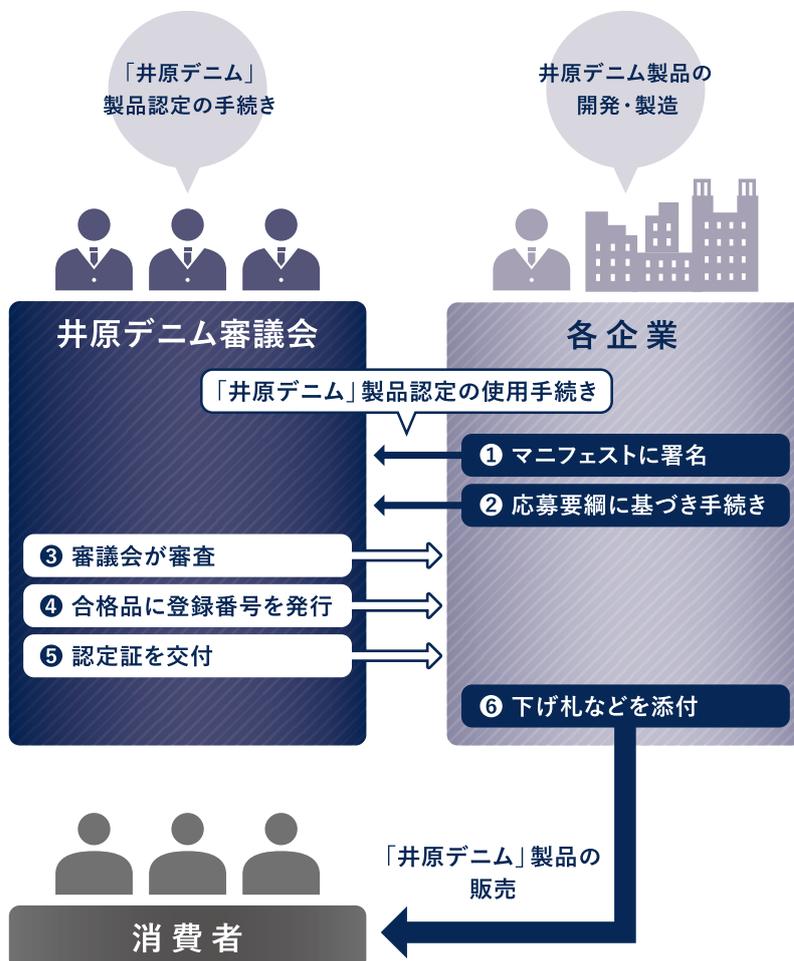
努力と工夫によって継がれてきた 井原デニムが人を繋ぎデニム愛を織り続ける

このブランドコンセプトには、4つの「糸」へんの漢字を用いており、世界から注目されるまでに育った井原デニムを1本の「糸」に例え、井原市内の織物事業者と、市内はもとより世界のアパレルメーカーを繋ぎ、それを、さらに多くの消費者へと繋いでいく。

長くご愛用いただける井原デニム製品をつくることで、デニムに対する愛着を生み続けていく、という意味が込められています。

2. 仕組みと運営、製品保証

■ 「井原デニム」 地域ブランドの仕組み



■ 運営について

井原商工会議所は、備中織物構造改善工業組合や井原被服協同組合と連携し井原デニム審議会を設置します。

井原デニム審議会は「井原デニム」のブランド化・情報発信を目的とし、具体的な業務として製品認定審査会の開催・審査、応募要綱の検討・改善、井原デニム地域ブランドの適切な管理・保全を行います。

■ 製品保証について

「井原デニム」地域ブランドの認定を受けた製品の保証責任は、井原デニム審議会ではなく、製品を製造した企業にあります。

製造企業の責任における欠陥は、製品を製造した企業が最善の対応を行いますが、製品の使用による磨耗、損傷、誤用や乱用によるものなどは対応いたしかねます。

3. 応募要綱

「井原デニム」地域ブランドの認定を希望する企業は、下記の要綱をお読みいただき、所定の手続きを行ってください。

1. 応募資格

「井原デニム」地域ブランドマニフェスト宣誓書(別紙)に署名する企業。

2. 応募製品について

- (1) 企 画 自社企画・共同企画及び国内外は問いません。
- (2) 製 造 製造は、国内外を問いませんが、厳選した材料・裁断・縫製加工・仕上げ・検品などの生産体制を整えること。
- (3) 種 類 デニム製品の種類は問いません。
- (4) ブランド 自社・他社のブランドとの併用は問いません。
- (5) 材 料 デニム生地は備中織物構造改善工業組合員企業が、井原市内で織布したものに限りませんが、金具・部品などの原産地は問いません。

3. 応募方法

所定の申請書類に必要な事項を記入のうえ、応募製品と共に井原デニム審議会に、応募の申込みをしてください。応募製品は審査後に返却いたします。応募製品がブランド認定された場合は、認定基準品として各企業が責任を持って保管してください。

4. 応募～認定の流れ

① 「井原デニム」地域ブランドマニフェスト宣誓書の提出

ブランドのコンセプトをご理解いただき、署名ください。申請書類と同時に提出することができます。登録となりましたら、企業ごとに登録番号を発行します。

以降の製品認定申請にあたってはマニフェストの提出は不要です。

② 申請書類の提出

「井原デニム地域ブランド製品認定申込書」、「デニム生地製造販売証明書」を、応募製品と共に井原商工会議所内の事務局までご提出ください。認定費用としてデニム製品1点につき1,000円(税別)が必要です(※井原商工会議所、備中織物構造改善工業組合、井原被服協同組合に所属する事業者は免除)。

記載しております口座への入金を確認できましたら審査会の開催手続きを開始します。

5. 認定基準

③ 審査会の開催

書類の完備をもって審査会を開催します。審査会は随時開催としますが、申請者の希望に添えない場合もございます。

審査結果は井原デニム審議会より各社に連絡します。

④ 認定手続き

認定となりましたら、登録費用としてデニム製品1点につき2,000円(税別)を記載しております口座へご入金ください(※井原商工会議所、備中織物構造改善工業組合、井原被服協同組合に所属する事業者は免除)。

入金確認後、認定証を送付いたします。

【注意事項】

- ・ 審査内容に関する異議申し立ては受け付けません。
- ・ 不認定商品は、審査員の指摘事項を記載し返却いたします。
- ・ 返却にあたり郵送を希望する場合、その費用は申請者の負担となります。

「井原デニム」地域ブランドの認定を受ける為には、事業の主旨を理解し、消費者の信頼を損なうことなく、安心して使っていただけるデニム製品を作り続けることが必要です。

下記の条件を満たしていることを認定審査の基準とします。

- (1) 「井原デニム」のブランドコンセプトを満たしていること。
- (2) 「井原デニム」地域ブランドの製品検査基準(別紙)を満たしていること。
- (3) 法令などで定めた基準・表示義務があれば、それをクリアしていること。
- (4) 他者の権利(特許・実用新案など)を侵害していないこと。

※その他、認定の対象から除外すべき理由があると井原デニム審議会が認めた場合は、認定対象から除外します。

6. 認定の取り消し

認定後であっても、下記の事例に該当する場合、認定を取り消します。

事務局の求めに従い、速やかに認定証を返却ください。

- (1) 企業が応募要綱・認定基準を守らなかった場合
- (2) 申請された内容に間違いや虚偽があった場合
- (3) 生産された製品が、認定基準品と相違が認められた場合
- (4) その他、認定を取り消すべき理由があると、井原デニム審議会が判断する場合

7. 製品の 品質保証について

「井原デニム」地域ブランドの認定製品の品質保証責任は、井原デニム審議会ではなく、その製品を製造販売した企業にあります。企業は、認定審査に提出したサンプルと同等以上な品質の製品を作ることに責任を持ってください。

8. 認定製品の 仕様変更について

「井原デニム」地域ブランドの認定製品を改良・改善のため仕様変更する場合は、井原デニム審議会へ速やかに報告しなければならないこととします。その他の理由による仕様変更については、再度認定審査を受けることとします。

9. 認定組織・審査について

井原商工会議所に井原デニム審議会を設置します。井原デニム審議会は、井原商工会議所、備中織物構造改善工業組合、井原被服協同組合と、必要があれば消費者団体、学識経験者など広い層から井原商工会議所が指名した者により組織されます。

井原デニム審議会は、製品検査基準に基づき製品を審査します。

その結果、合格の認定を受けた製品に「井原デニム」地域ブランド、地域団体商標の使用を認めます。

10. 認定審査・登録の費用

【認定審査申込費用】 デニム製品1点につき 1,000円〈税別〉

【認定登録費用】 デニム製品1点につき 2,000円〈税別〉

※井原商工会議所、備中織物構造改善工業組合、井原被服協同組合に所属する事業者は免除する。

11. 認定審査の日程

認定審査は申し込みに応じ、随時開催します。審査結果は井原デニム審議会より各社へ通知します。審査内容に関する異議申し立ては受け付けません。

12. 応募・問合せ先

井原商工会議所内 井原デニム審議会
〒715-8691岡山県井原市七日市町13
TEL 0866-62-0420 FAX 0866-62-0411
E-mail cci@ibara.ne.jp

【振込先口座】 中国銀行 井原支店（普通口座）2506136

口座名義人 井原デニム審議会

※振込後、上記までご連絡ください。

※2024.7.1-振込口座を変更いたしました。
【振込先】中国銀行 井原支店（普通口座）850209
井原商工会議所

4. 企業マニフェスト

井原商工会議所内 井原デニム審議会 御中

「井原デニム」地域ブランド マニフェスト宣誓書

私は、井原商工会議所「井原デニム」地域ブランド事業の主旨を理解し、「井原デニム」地域ブランドマニフェストを遵守することを誓います。

年 月 日

住 所

企業名

代表者

®

TEL ()

)

FAX ()

)

「井原デニム」地域ブランドマニフェスト登録番号

「井原デニム」地域ブランドマニフェスト

私たちは、「井原デニム」地域ブランドコンセプトである「努力と工夫によって継がれてきた井原デニムが人を繋ぎデニム愛を織り続ける」を守ってデニム製品づくりをします。

デニムの聖地

井原市は、国産デニム発祥の地といわれるデニムの聖地です。私たちは、厳選した材料・裁断・縫製加工・仕上げ・検品などの生産体制を整えたデニム製品製造企業です。

「井原デニム」地域ブランド

お客様に安心して使っていただくために、井原デニム審議会が認定審査しています。私たちは、審査に合格した製品のみを「井原デニム」製品として商品化します。

企業の責任

「井原デニム」地域ブランド製品の品質保証と責任は、製品を製造した私たち企業にあります。井原デニム審議会が「井原デニム」製品の品質保証や責任を持つものではありません。

アフターケア

私たちは、お客様からのデニム製品への修理要望・クレームについて最善の対応をお約束いたします。手がけたデニム製品を通じて、お客様と末永いお付き合いをしたいと考えています。

知的財産権

私たちは、特許・実用新案・意匠等の知的財産権を尊重し、他者の権利を侵害いたしません。また、「井原デニム」の知的財産権について他からの侵害を許しません。

地域の共有財産

「井原デニム」地域ブランドの地域団体商標権は、井原商工会議所が所有します。私たちは、その価値を高めるよう努力して、「井原デニム」地域ブランドを育てます。

5. 「井原デニム」地域ブランド製品検査基準

検査項目		判定基準
素材	① 生地・その他素材等のキズ	著しく目立たないこと。外面の穴傷、裂け傷、及びすり傷はないこと。
	② 色違い、色むら、つやむら	外面にあってはならないこと、その他の個所にあっては著しく目立たないこと。
縫製	③ 糸切れ	ないこと。
	④ 針目とび・はずれ・曲がり	ないこと。
	⑤ 糸調子	良好で、上糸、下糸のゆるみが目立たないこと。
	⑥ 針目間隔	間隔のずれが目立たず、等間隔であること。
	⑦ 糸止め	容易に解れないよう、しっかりしていること。
接着	⑧ はがれ	ないこと。
	⑨ 付落とし、付違い	ないこと。
その他	⑩ 補強	補強を必要とする個所に、良好に施してあること。 (持手、ベルト、かど、ポケット等の縫製・接着箇所)
	⑪ 操作するもの	作動が良好であること。
	⑫ 金具及び付属品	外観・機能に不良のないこと。 付落とし、及び付違いがないこと。
	⑬ 仕上げ加工	鋳打ちなどの仕上げ加工で、 強度・機能・外観に不良のないこと。
	⑭ ブランドコンセプト	井原デニムブランドコンセプトを満たしていること。

※ 洗いや染色、その他の特殊な加工による色むら、キズが商品のコンセプトであるときは、「素材」や「仕上げ加工」については検査は行わず、「ブランドコンセプト」を考慮し主観評価により判断する。

6. 「井原デニム」地域ブランド製品認定申込書

申込日 年 月 日

「井原デニム」地域ブランド製品認定申込書

① 認定申込者			
マニフェスト番号		企業名	
所在地			
代表者氏名(職)		担当者氏名(職)	
電話番号		FAX番号	

② 認定申込製品			
製品名			
貴社製品番号		<input type="checkbox"/> 一般 ・ <input type="checkbox"/> OEM	
材料素材 (生地・革・帆布など)	本体素材	付属素材	
デニム生地製造販売者 (備中織物構造改善工業組合)		デニム生地 品番	
予定上代(税込)		円	

※使用する全てのデニム生地において、備中織物構造改善工業組合員企業のデニム生地製造販売証明書を添付すること。

③ 製品の説明 (機能・特徴等メリットのほか、デメリット説明も含む)	

受付日	年 月 日
申込受付番号	
審査日	年 月 日
結果	認定 ・ 不認定
認定登録番号	

商品画像

年 月 日

殿

デニム生地製造販売証明書

(備中織物構造改善工業組合員)

所在地

企業名

代表者

印

下記デニム生地は、当社が製造販売したものであり、井原市内で織布したことを証明します。

記

デニム生地品番	
<p>※ 生地サンプルを貼り付けてください。</p>	

7. 「井原デニム」地域ブランド製品認定証



「井原デニム」地域ブランド
製品認定証

井原デニム株式会社
代表取締役 井原 太郎 殿

認定製品名
デニム生地製造販売者 0000-0000号
認定番号

上記製品を「井原デニム」地域ブランド製品として認定します。

年 月 日

井原デニム審議会
会長 印

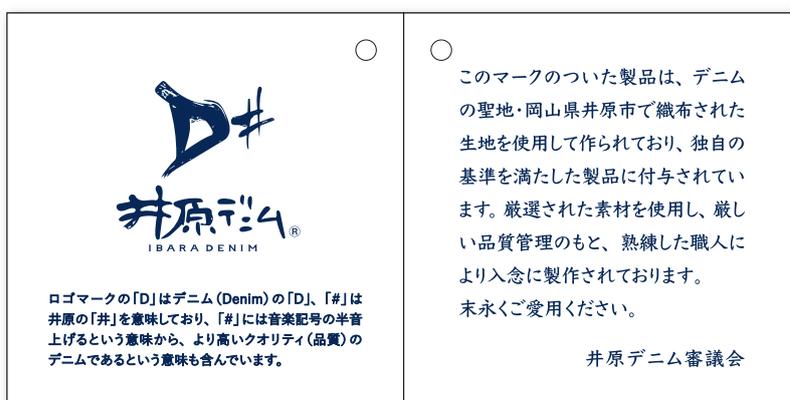
8. 認定ツールと使用規定

下げ札・縫着織ネームの2種類のツールがあります。

「井原デニム」の認定商品には認定マーク入りツールが使用できます。

いずれも有料です。

■ 下げ札 **使用必須** 1枚 50円 (100枚単位)



■ 織ネーム① **使用自由** 1枚 30円 (100枚単位)



■ 織ネーム② **使用自由** 1枚 40円 (100枚単位)

